

広報 ひろば

たいせつ



2023 vol.242

<http://www.jataisetu.or.jp/>



設立20周年を祝して挨拶をする青木青年部長



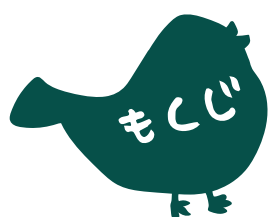
2月27日

たいせつ農業協同組合青年部
設立20周年記念式典が行われました

表彰を受け挨拶をする第8代部長 高見 章太さん



表彰を受ける第6代部長 小野寺昭人さん



たいせつなここがポイント	02 ~ 07
旭川米生産流通協議会高品質米生産者表彰式	08
たいせつ HOT ニュース	09 ~ 12
地区別懇談会意見への回答	13
農業振興課からのお知らせ	14 ~ 15
メカニックセンターからのお知らせ	16 ~ 17
各部署からのお知らせ・ゴールデンウィーク営業のご案内	18 ~ 19
新規採用職員紹介	
理事会・監事会からのご報告・たいせつのあゆみ	20
第20回通常総代会開催のご案内	



水稻編

近年、根巻きの悪い苗や高温障害によるヤケが散見されています。気温の急激な上昇には十分注意しましょう。育苗中の病害発生や早期異常出穂、移植後の植え傷みなどが無いよう努めましょう。また、成苗ポットの移植時にはすでに適正な葉数を超えているところも散見されておりますが中苗マットでは葉数が不足しているところがあります。種籾配送時に配布する「令和5年 水稻播種・育苗のポイント」等を確認し、適切な管理をしましょう。

《移植適期を葉数で判断する場合の目安》

【移植時の成苗ポット葉数】

ゆめぴりか：3.6～4.3葉

ななつぼし：3.6～4.0葉

きらら397：3.6～4.4葉

【移植時の中苗マット葉数】

品種問わず3.1～3.5葉

① 育苗管理の注意点

(1) 葉先の水滴は健苗のバロメーター

早朝、苗の葉先に水滴が付くのは、根が床土にある水分を吸水している証拠です。(写真-1)

1.5葉までの過度のかん水は根巻が悪くなります。

根巻が悪くなると軟弱な苗になってしまいますので、注意してください。



写真-1

(2) 夕方のかん水は厳禁

夕方のかん水は、日中に高めた地温を下げるだけでなくムレ苗や立枯病などの病害の原因となりますのでやめましょう。

(3) 1.5 葉期以降の苗管理

1.5 葉期～3.0 葉

晴天時は、早朝より
肩・裾換気

昼間

18℃～20℃

夜間

10℃以上

中苗マットの追肥時期

1 回目	1.0～1.5 葉期
2 回目	2.0～2.5 葉期
3 回目	移植直前

- 高温を避けて、徒長防止に努める。
- 早期異常出穂の要因になるため、2.5 葉期以降は 25℃ 以上の高温にしない。

【根の発根を高める】

1～1.5 葉位までの間は過かん水に注意し、ポットの下やマットの裏側まで水を浸透させる。

【2.5 葉期以降の栄養向上】

適湿に保ち、栄養不足にさせない。

初生葉や第 1 葉が黄化したら栄養不足です。マット・ポットとも追肥を的確に行う。

3.0 葉期～移植まで

昼間

18℃～外気温

夜間

夜間も開放。霜の恐れ
のある日はしめる

- 昼夜とも肩・裾を大きく開放し外気温に苗を馴らす。
- この時期は箱内を適湿に保ち乾燥させない。
- 苗の栄養向上のため追肥を行う。



育苗期間	1.5～3葉期	3葉期～移植
適温	18～20℃	18℃～外気温
ハウス換気の目安	20℃以上	外気温に合わせる
温度測定場所	葉先近く	
かん水のポイント	・早朝、葉先に水滴が少なくなった際の実施 ・一度に十分な量を与える* ・かん水は早朝にだけ行い、気温の下がる予報の日は避ける	
二重トンネル	霜害予防	

※目安としては、ポットの場合は床場まで、マットの場合は箱の底面まで水が到達していること。

(4) 「ゆめぴりか」の追肥

ゆめぴりかは育苗段階での分けつの取れにくい品種です。初期生育確保の為に2.5～3.0葉期に追肥を行いましょう。

(5) 育苗箱処理の病害虫防除

本田初期害虫（イネドロオイムシ、イネミズゾウムシ等）やいもち病の被害が予想される場合は、育苗箱処理の殺虫剤または殺虫殺菌剤を適切な使用量で施用しましょう。少ない使用量では持続効果も半減し、追加防除が必要となる恐れがあります。

また、同一薬剤の連用によるイネドロオイムシの薬剤抵抗性が疑われる場合は、薬剤の変更を検討して下さい。

② 本田準備と移植

- (1) 初期生育向上の為、秋と春はできるだけ長い期間水田を乾燥させ、本田の乾土効果を高めましょう。また、耕起の際にほ場が良く乾いている場合は乾土効果が期待できますので、全層施肥からの減肥を考慮した施肥設計としましょう。
- (2) 代かきは水田の均平とともに漏水を防ぎ、土を柔らかくして移植に備えるために行いますが、土を練りすぎると透水性が著しく悪化し、移植時も深植えになりやいので「砕土は丁寧に、代かきは適度にあっさり」との心構えで行いましょう。
- (3) 施肥チッソ量が多いとタンパク含量が高まり、食味は低下します。土壌診断を実施し、適正な施肥をしましょう。また、タンパク含量を低下させるためには、初期生育の促進が必要です。側条施肥を増やし、全層施肥を減らすなど初期茎数の確保を図って下さい。

③ 移植時の注意点

- (1) 移植予定日が低温・強風時の場合は、無理に移植せず天候の回復を待って行いましょう。
- (2) 植付けの深さは2cm程度となるよう調整し、第1葉が埋没しないよう注意して下さい。
- (3) 移植後の水管理は、移植直後と低温強風時は4～6cm程度の水深、苗が落ち着いた2日目以降の晴天日は1～3cm程度の浅水管理を行い水温・地温の上昇を図り、活着を促しましょう。また、入水は夕方から早朝に実施し、日中は止水としてかけ流しは止めましょう。

④ 水田除草剤は上手に使いましょう

発生雑草に合わせて体系防除を組み、雑草の密度を減らすよう対策を行いましょう。

また、初中期一発除草剤を使用の際は、代かきから移植までの日数を3～5日間として使用時期を設定していますので、時期を逸さないためにも早めに散布しましょう。



① 秋まき小麦の管理作業について

(1) 排水促進

水田転作畑では、融雪材散布はほ場額縁を含め、周辺部への排水を進める。

また、融雪により、ほ場の滞水が生じやすいため、雪上心土破碎の施行、畦切り、溝切りを行う。

(2) 秋まき小麦起生期以降の追肥は幼形期型追肥が基本

幼形期型追肥とは、起生期追肥を省略し1回目の追肥を幼穂形成期から始める追肥の考え方です。これにより茎数過剰を回避して、最終穂数を600本/㎡程度にし、過繁茂による倒伏や細麦を防ぎ、止葉を立たせた株元まで光が届く受光体制を作って生産性を向上させます。

「きたほなみ」は起生期茎数が多い状態で起生期に追肥をすると茎数が過多となり過繁茂となって、倒伏や細麦となりやすい傾向があります。

起生期の追肥は起生期の茎数を調べ、茎数が多い場合(1,000本/㎡以上)は追肥をせず、幼穂形成期から追肥を行い茎数をコントロールします。

起生期茎数が1,000本未満の場合は、早めの追肥を行い茎数を確保します。

表1 「きたほなみ」の起生期茎数と追肥窒素施肥量(kg/10a)

起生期茎数	時期(平年値)	起生期 (4/6)	幼形期 (5/4)	止葉期 (5/22)	出穂期 (6/2)
1,000本/㎡以上	—	—	6	4	*4
1,000本/㎡未満	—	4	4~6	4	—

※3回目の追肥は、倒伏のリスクがあるので茎数、葉色を見ながら行う。

(出穂期の茎数が多く、止葉直下葉が葉色(SPAD)50以上では追肥を行わない。)

備考:上記施肥量は基準量であり、ほ場条件(CEC、腐植、堆肥施用、硝酸態窒素量など)、生産力(収量)に応じ増減する。

◎幼穂形成期型施肥事例(起生期1,000本以上・幼穂形成期5月4日の場合)

	1回目(4/28)	2回目(5/15)	3回目(6/1)
窒素(kg/10a)	6	* (4)	0~4

◎幼形期型追肥は、1回目の追肥は幼形期の1週間程度とし、前回の追肥から2週間程度間隔をあけて2回目の追肥* (徒長、葉色に注意しながら)、3回目の追肥を行う。茎数のコントロールを行い株元まで光が十分当たるような光合成能力の高い受光体制を作り、最終穂数は、550~650本/㎡程度を目指す。

(3) 除草剤の散布

除草剤は小麦の生育状況や雑草状態を確認して、天候に注意し、使用時期を守って散布しましょう。

除草剤名	使用時期	使用量(10a)	備 考
MCPソーダ塩	麦の幼穂形成期 (収穫45日前まで)	300g	・高温晴天時の効果高い(20℃以上) ・クローバ混播は本葉2葉期以降に散布する ・越年雑草は効果劣る ・水量は25~100ℓ/10a
エコパート フロアブル	雑草発生始期 (止葉抽出前まで) (収穫45日前まで)	50ml~75ml	・雑草の2~4葉期が効果高い ・白斑点を生じることがある ・葉害回避のため止葉抽出前までに散布する ・展着剤は葉害を助長するので加えない ・緑肥用クローバを播種する場合は本剤の散布10日以降に行う。
ハーモニー DF	麦の幼穂形成期 (収穫45日前まで)	7.5g~10g ギンギン類 3~5g	・薬剤散布に用いたタンク、ホースは専用の洗浄剤で良く洗浄する ・ギンギン類は処理後3週間頃から効果が現れるが枯死まで7~8週間かかる場合がある

(4) 眼紋病の防除

連作ほ場では、眼紋病の発生による被害が懸念されるため防除を行いましょう。

農 薬 名	使用時期	使用倍率	回数	耕種的防除・注意事項
キンセツ水和剤80	収穫60日前まで	400倍	5回以内	散布適期は幼穂形成期~節間伸長前期までである。
カンタスドライフロアブル	収穫45日前まで	1,500倍	2回以内	

② 豆類

(1) 排水対策とほ場準備

豆類は湿害を受けやすく、茎疫病の発生を助長することから排水対策をしっかり行ってください。ほ場はpH5.5~6.5に矯正し、連作3年目以降になると連作障害の発生が増加しますので、計画的にほ場の転換を実施しましょう。

『ほ場準備』

収量低下の要因として「出芽不良」や「雑草害」があります。これは「碎土不良」が原因と考えられ、出芽や除草剤効果にも大きく影響します。丁寧な碎土作業を心がけましょう。

『酸度矯正』

大豆ほ場の適正 pH は、5.5~6.5です。土壌診断を行い適正 pH で作付をし、良質な大豆生産に努めましょう。

『除草剤散布』

除草剤の効果が収量に大きく影響します。除草剤により使用時期が異なりますので適切に散布してください。

青果編



青果共通チェックポイント！✓

(1) ハウスへの浸水防止・排水対策

□天候の変化に左右されない栽培を行うためには、ハウス内の暗きよやハウス周辺の明きよ整備をはじめとする透排水や浸水対策が必要である。特に、短時間に強い雨が降った際はハウス外から雨水の浸透や浸水が懸念されるため、ハウス周辺の明きよの施工が有効である。(写真1参照)

(2) 早めの定植準備

□果菜類では遅くとも定植7日前にはマルチの設置を行う。その際、定植時の地温をポットの底面で16℃以上となるようにする。
□マルチは土壌水分があるうちに行うが、融雪が早まり圃場の乾燥が進んだ場合にはマルチ後に灌水を行い定植時の水分を確保する。



写真1 ハウス周辺の明きよ

① きゅうり

【定植後】

(1) 温度管理

気 温		地 温
昼 温	夜 温	
22～28℃	17～18℃ (最低でも13～14℃)	20～23℃ (15℃以上は必要)

- ・活着するまで(5～6日間)は地温、気温とも高くするよう管理する。
- ・夜温の最低気温は15～16℃を目標とする。

(2) 生産管理

- ・定植初期は、根の伸長に応じて少量で回数を多く行う。
- ・着果して初めの3葉程度までは、根の伸長を促すため、ベッド灌水ではなく株元灌水とする。



写真2 定植後の管理

② 原料トマト

(1) 温度管理

- ・育苗期間中に第3花房までの花芽が分化する。
育苗期間中に低温の影響を受けると、窓空果等の奇形果の発生に繋がるので、低温回避のために電熱線の設置は必ず行う。
- ・鉢上げの準備では、セル苗移植の5日以上前にポリ鉢に土を入れ、たっぷりと灌水を行った後、地温を20℃以上に上げておくことが重要である。

(2) 生産管理

生育の揃った良質苗を作ることが収量・品質の向上に繋がる。
鉢ずらしができる育苗床を確保し、生育の揃った苗を作る。

(3) 温度管理

		～3.5葉期	～6葉期	～定植まで
気温	昼	20～25℃		
	夜	16～18℃	14～16℃	12～14℃
地温		18～20℃	16～18℃	14～16℃

③ なんばん・ししとう

(1) 温度管理

昼間	夜間
25～28℃	12℃

- ・昼間15℃を下回ると生育不良を起こすため注意する。

(2) 生産管理

- ・定植時に深植えになると活着が遅れるので、深植えにならないように注意する。(図1参照)

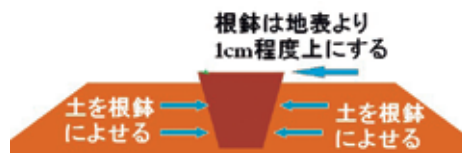


図1 定植時の注意

①施肥例(堆肥投入タイプ)

	肥料銘柄	施用量 (kg / 10a)	成分量(kg / 10a)			
			窒素	リン酸	加里	苦土
前年秋	牛糞敷きわら堆肥	4,000	6.0	4.0	20.0	
基肥	N S 262	20	2.4	3.2	2.4	
基肥	エコロング250	40	8.0	2.0	4.0	
基肥	ハイユーク1号	100	8.0	8.0	8.0	2.0
追肥	e-ートミー 046	100	10.0	4.0	6.0	
	合計		34.4	21.2	40.4	2.0

②施肥例(リン酸、加里過剰タイプ)

	肥料銘柄	施用量 (kg / 10a)	成分量(kg / 10a)			
			窒素	リン酸	加里	苦土
基肥	マイフィッシュ	85	6.0	4.2	0.0	
基肥	N S 262	20	2.4	3.2	2.4	
基肥	エコロング250	40	8.0	2.0	4.0	
基肥	ハイユーク1号	100	8.0	8.0	8.0	2.0
追肥	e-ートミー 046	100	10.0	4.0	6.0	
	合計		34.4	21.4	20.4	2.0

4 アスパラガス

【萌芽後】

(1) 温度管理

- 生育適温は15～25℃だが、25℃になったら徐々に温度が下がるように、トンネル→内張り→外張りの順に換気を行う。
- 若茎は気温が氷点下になると凍害を受けるため、夜間は5℃以下にならないように管理する。

日中	夜間	地温
28℃	12℃	18℃以上

【春芽の収穫期間】

(1) 生産管理

- 春芽の収穫期間は30～40日だが、収穫量の急な減少や曲がりなどの奇形茎が多く発生してきたら立茎を開始する。

5 軟白長ねぎ

【定植まで】

(1) 温度管理

- 定植までに地温15℃以上を確保する。
- 施肥は定植の7～10日前までに施用し、土となじませておく。

(2) 生産管理

①土壌 pH の確認

- ねぎは水捌けの良い土壌を好むため、土壌の透排水性を高め、適切な土壌水分時に耕起するように努める。
- 新畑では、土壌 pH を確認し pH6.0～6.5を目標に石灰資材を投入する。

②定植

- 購入苗の場合は、病害虫や傷みの有無を確認してから定植する。
- 植付けは倒伏や曲がり防止のため、垂直に5～6cmの深さになるように行う。

【定植後】

(1) 温度管理

- 生育適温は、15～25℃の範囲にする。
- 2月上旬～3月上旬定植の場合、徒長防止のため定植直後から活着まではやや高めの温度管理とし、その後は昼温20℃以下、夜温10～20℃にする。
- 苗が幼幹径5～7mm程度まで育った後は、ハウス内温度を最低10℃以上になるよう管理する。(10℃以下になると抽台しやすくなる)

(2) 生産管理

①日照の確保

- 2月上旬～3月上旬定植では日照時間が短いので、日の出から午前中の光を十分に当てるように、トンネル被覆を毎日開閉する。

②灌水量管理

- 定植直後は十分に灌水し、活着まで水分と湿度を多めに管理する。その後は灌水を抑え換気を十分に行い、根の伸長を図る。灌水は冷水でなく、地温程度の水温で行う。

③追肥

- 生育状況を見ながら、定植後20日目と60日目頃に行う。
- 新畑では、土壌 pH を確認し pH6.0～6.5を目標に石灰資材を投入する。



写真3 温度管理(写真は16℃)

施肥例1

新規ほ場	肥料銘柄	施用量 (kg / 10a)	成分量(kg / 10a)			備 考
			窒素	リン酸	カリ	
基肥	マイフィッシュ	71	5.0	3.6		
	N S 604	75	12.0	7.5	10.5	
追肥	e-ートミー 046	80*	8.0	3.2	4.8	追肥は2回に分けて行う
合計			25.0	14.3	15.3	

※追肥は定植後30日目と60日目頃

施肥例2

リン酸・カリ過剰ほ場	肥料銘柄	施用量 (kg / 10a)	成分量(kg / 10a)			備 考
			窒素	リン酸	カリ	
基肥	マイフィッシュ	71	5.0	3.6		
	N S 248	60	12.0	2.4	4.8	
追肥	e-ートミー 233	67*	8.0	2.0	2.0	追肥は2回に分けて行う
合計			25.0	8.0	6.8	

※追肥は定植後30日目と60日目頃

④軟白作業(被覆作業)

- ・軟白後は、生育が抑制されるので、それまでに十分生育させておくことが重要。

被覆開始の目安 収穫目標月日の 30～40日前	葉鞘径	草丈
	13～15mm	80～90cm

⑥ たまねぎ

【育苗時期】

(1) 温度管理

育苗後日数	発芽～1葉期	1～2葉期※	2葉期後半
ハウス温度	14～25日	25～40日	40～55日
	20～25℃		15～25℃

※本葉1～1.5葉の時期は高温障害が発生しやすいため、特に注意する。

(2) 生産管理

①発芽～1葉期(14日～25日)

- ・シルバー除去後から覆土が乾かない程度に灌水を行う。

②本葉1～2葉の管理(25～40日)

- ・昼間の灌水は、トレイに水滴が残るとレンズ効果が発生し、地際から萎れる場合があるため控える。
- ・できるだけ午前中の早い時間に、覆土が乾かない程度の灌水を行う。
- ・日中はトンネルを剥がし、苗に十分日光を当てて徒長防止に努める。
- ・多湿や灌水のやりすぎは徒長の原因となるため要注意。

③本葉2期以降(40～55日)

- ・ポットを抜き、半分以上が白く乾いていたら灌水を行う。
- ・2.5葉以降または葉期以降は、灌水を打ち切る。(ハードニング)
- ・苗の葉数や葉鞘の太さを確認する。
- ・定植日に向けて、少しずつ外気に当ててならしていく。

⑦ さやいんげん

(1) 温度管理

- ・15℃以下の低温条件では生育が停滞し、花芽は充実不良となるので保温に留意する。

生育ステージ		開花まで	開花～収穫期
気温	日中	15～25℃	25℃以下
	夜間	15～20℃	
地温		15～23℃	
土壌水分	やや少ない	やや多い(過湿過乾燥を避ける)	

(2) 生産管理

【施肥例】

肥料銘柄	施用量 (kg / 10a)	成分量(kg / 10a)			
		窒素	リン酸	加里	苦土
S 943	50	4.5	12.0	6.5	3.0

⑧ ほうれんそう

(1) 温度管理

- ・播種時は4℃以上の地温を確保する。

(2) 生産管理

- ・ほうれんそうは、冷涼な気候を好み、耐寒性が強い。ため、冬期間は比較的作りやすい作物であるが、播種時の地温は4℃以上を確保する。(図2)

(3) 発生の多い主な病害虫

【ホウレンソウケナガコナダニ防除】

- ・低温を好むため、春秋に被害が多くなる。
- ・新芽、新葉に集中して寄生し、新芽の黒変、子葉の湾曲症状等がみられる。被害に気づきやすい症状として、葉の小突起や縮葉症状がある。(右写真)本葉2～4葉期に加害されると、その後の展開葉の奇形に繋がる。



写真4 ホウレンソウケナガコナダニ

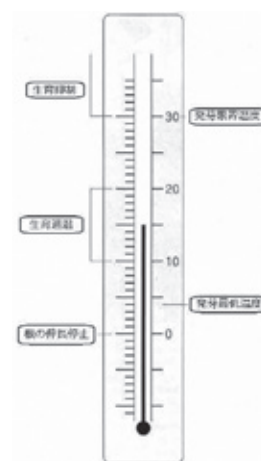


図2 生育・発芽適正温度

【対策】

- ①発生してからは防除が困難なので、播種前・子葉展開時の防除が重要。薬剤防除する場合は、地表面全体に薬剤がかかるよう十分量を散布する。
- ②ダニのエサとなる未分解の有機物の使用を避け、収穫後の残さや被害葉はほ場外に持ち出し処分する。

防除例

播種前	子葉展開時	2葉期	4葉期	6葉期
フォース粒剤	コテツフロアブル	カスケード乳剤	アフファーム乳剤	カスケード乳剤※

※発生状況に応じて使用する

旭川米生産流通協議会 令和4年度高品質米生産者表彰式

地区優秀賞に4名受賞

3月3日、旭川市大雪クリスタルホールにおいて旭川米生産流通協議会（あさひかわ・たいせつ・東旭川・東神楽の4 J A で構成）主催による、令和4年度高品質米生産者表彰式が開かれました。

昨年はコロナ禍により表彰式は見送られましたが、本年度は感染対策を講じて行われ、作付面積規模により、第1部門（10ha以上）と第2部門（10ha未満）に区分し、「単位面積当たりタンパク含有率6.8%以下の出荷割合」の多い上位者が表彰されました。

当 J A から各部門に推薦された4名が受賞され、協議会会長である相澤峰基会長（当 J A 組合長）より賞状と副賞が授与されました。

旭川米生産流通協議会では、高品質・良食味米の生産振興及び旭川地区ブランド米の確立と産地形成を目的とし、販売促進や高品質米生産への意欲向上に向け研修会・表彰を実施して参りますので、生産者皆様のご協力をお願いします。

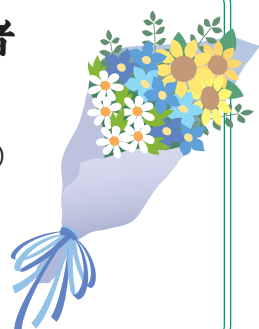
令和4年度高品質米生産者表彰受賞者

【第1部門】対象面積10ha以上

地区優秀賞 相馬 裕一 様（東鷹栖地区鬼斗牛農事組合）
中山 敬介 様（鷹栖地区共栄町内会）

【第2部門】対象面積10ha未満

地区優秀賞 中原 俊一 様（東鷹栖地区17区農事組合）
宮本 卓美 様（鷹栖地区25区町内会）



相馬 裕一 さん



中山 敬介 さん



宮本 卓美 さん

2月20日(月)・21日(火)・27日(月) 水稻・青果の施肥相談会



東鷹栖本所営農センター・鷹栖支所営農センターにて施肥相談会を実施しました。

前年の秋にご提出頂いた土壌サンプルの分析結果を普及センター職員から直接聞けるため、例年多くの方に相談会のご参加を頂いております。

本年は相談会を2階会議室のみとし、午前、午後両方とも一定時間ごとに10分間の消毒時間を設けると共に地区ごとで時間を分ける等、コロナウイルスへの感染拡大防止対策を講じつつ実施しました。

2月24日(金) JAたいせつハトムギ生産部会第2回定期総会

本所事務所2階大会議室にてJAたいせつハトムギ生産部会第2回定期総会が開催されました。新型コロナウイルス感染症蔓延防止対策を講じながら、少人数での総会が行われ、令和4年度事業報告および収支決算報告、令和5年度事業計画(案)及び収支予算(案)、役員改選(案)について、賛成をいただき可決承認となりました。

総会後には、来所いただいた京都グレインシステム株式会社鈴木部長より現在のハトムギ情勢や産地への要望、今後の動向についてなど、生産者も交えて意見交換されました。



左から内藤会計、中山会長、布施副会長



相澤組会長



京都グレインシステム株式会社 鈴木部長

2月25日(土)～3月6日(月) 令和5年産に向けた玉ねぎの播種作業



東鷹栖集荷場で7戸の生産者が令和5年産に向けた玉ねぎの播種を行いました。

昨年は6月末や7月上旬に大雨がありましたが、その後は比較的安定した天気であったこともあり、平年よりもサイズの大きな玉ねぎが収穫され、出荷実績も平年並みのものとなりました。本年も安定的な収量確保に向け、防除体系を確実に行いましょう。



2月27日(月) たいせつ農業協同組合青年部第20回定期総会

本所営農センター2階会議室にて、たいせつ農業協同組合青年部第20回定期総会が3年ぶりとなる実開催で行われました。

総会には、多くの部員さんが出席し、3名の来賓の方々にもご臨席いただきました。来賓を代表して、相澤代表理事組合長よりご挨拶を頂戴しました。

東鷹栖17区 開田議長のもと議事が進行し、提出された各議案について出席いただいた部員より承認をいただきました。

新役員の発表が行われ、旧役員と新役員よりそれぞれ挨拶をいただいた後、JA青年の歌「君と」を朗唱して定期総会は閉会しました。

ご参加いただきました皆様、お疲れ様でした。

【令和5年度 たいせつ農業協同組合青年部 役員】

部 長	青木 秀晃	理 事(組織)	中島 奨太
副部長(営農)	山原 僚	理 事(東鷹栖支部)	下野 友貴
副部長(組織)	門木 俊郎	理 事(鷹栖支部)	狩野 雄大
副部長(東鷹栖支部)	山原 健	監 事	橋本 雅典
副部長(鷹栖支部)	舟根 太陽	監 事	楨 敦史
総 務	相澤 直登	顧 問	高見 章太
会 計	外川 光	顧 問	中山 敬介
理 事(営農)	笹川 大輔		



2月27日(月) たいせつ農業協同青年部設立20周年記念式典

雪の屋にて、たいせつ農協青年部設立20周年をお祝いする、たいせつ農業協同組合青年部設立20周年記念式典が行われました。

はじめに、青木青年部長と相澤代表理事組合長よりご挨拶をいただきました。

挨拶終了後、歴代青年部長5名と歴代事務局3名の表彰が行われ、それぞれに感謝状と記念品が贈呈されました。

その後、北海道農協青年部協議会 高見副会長より乾杯のご発声いただき、宴会が始まりました。

式典では、20周年を記念し、過去の青年部事業や歴代役員等を紹介する記念誌も配られ、過去の活動の思い出話をされる方や、今後の青年部発展に向けて想いを馳せる方も見え、式典は大いに盛り上がりました。

今後、たいせつ農協青年部の益々の発展に向けて、皆様の青年部事業に対するご理解ご協力の程、よろしくお願いいたします。(歴代部長・事務局は右記の通りです)

【歴代青年部 部長】

第6代部長	小野寺昭人
第7代部長	開田 優作
第8代部長	高見 章太
第9代部長	中山 敬介
第10代部長	橋本 雅典

【歴代青年部 事務局】

第2代事務局	中田 陽介
第3代事務局	西川 博敏
第4代事務局	遠藤 大介



3月9日(木) 水稻育苗後や遊休ハウスを活用した養液栽培講習会

東鷹栖、鷹栖の両地区営農センターにて土壌を隔離して、青果物の栽培を行う養液栽培の講習会を開催しました。水稻育苗後や遊休ハウス、土壌病害で作付が困難といった場所で活用でき、液体肥料で栽培管理を行う方法です。



講師にはホクレン施設資材課 沼田様、上川改良普及センター 吉田専門主任、柴村専門普及指導員をお招きし、設備の仕組みや栽培における優位性について説明頂きました。

養液栽培の導入に興味がありましたら、最寄りの営農センターまでお問い合わせください。



3月13日(月) 東鷹栖生産組織連絡協議会解散総会



本所営農センター2階会議室にて、東鷹栖生産組織連絡協議会解散総会を開催しました。

昭和48年に発足した本組織は、東鷹栖地区の生産組合が集まって構成された連絡協議会で、今まで携わって頂いた生産組合の皆様、また歴代役員の皆様のおかげで50年間組織を運営する事ができましたが、生産組合の脱退などがあり、去る3月13日の解散総会をもって解散することとなりました。

歴代役員の皆様のご長年にわたるご功績に心から感謝申し上げますとともに、今後ますますのご健勝をお祈り申し上げます。

(左から：本瀬監事・山田会長・村上副会長・山原会計)

3月13日(月) 第10回JAたいせつ生産組織連絡協議会定期総会



東鷹栖生産組織連絡協議会解散総会終了後、第10回JAたいせつ生産組織連絡協議会定期総会を開催しました。

総会は、吉本会長を議長として議案第1号から第4号を上程し、原案通り承認されました。

また、役員改選については任期1年となっていますが、現役員の方々に留任頂く事になりましたのでご報告致します。

今年度も本協議会所有のグレンドリル・プランター等の機械リース事業を実施致しますので、ご利用の際はお気軽に農業振興課・営農施設課までご連絡下さい。

令和5年度 JAたいせつ生産組織連絡協議会 役員			
会長	吉本 憲	幹事	松原 正樹
副会長	山田 幸雄	幹事	山原 茂
副会長	佐竹 晃	監事	村上 光生
会計	本瀬 孝三	監事	池田 修也

3月14日(火) JAたいせつ酪農畜産振興会総会



JAたいせつ酪農畜産振興会の一年間を振り返る総会を開催させて頂きました。

来賓としてお越し頂いた相澤代表理事組合長より、酪農畜産業や農産業の情勢についてお言葉を頂き、つつがなく総会を終えることができました。

ご参加頂いた会員の皆様、誠にありがとうございました。

3月22日(水) ～ 農福連携による水稻種子の温湯消毒作業

令和5年水稻種子の温湯消毒作業が、昨年に引き続き2年目となる農福連携の取組みにより行われております。

農福連携において、障がい者等の就労や生きがいづくりの場を生み出すだけでなく、農業分野においても、担い手や高齢化が進む中、新たな働き手の確保につながる可能性を期待しております。

3月22日から約2週間で111,640kgの水稻種子が温湯消毒され、各生産者に届けられます。

今後も当組合の農福連携事業を継続しつつ、広く組合員皆様に周知・認識いただいて、農作業への農福連携を広げていく計画です。



3月22日(水) たいせつ良質米生産研究会解散総会

本所事務所2階大会議室にて、たいせつ良質米生産研究会解散総会を開催しました。

当研究会は、昭和59年「東鷹栖農協良質米生産研究会」を結成し、平成15年に東鷹栖農協・鷹栖農協が合併した時に「たいせつ良質米生産研究会」と名称変更し、活動していました。

稲作生産技術の向上と良質米生産を目的とし、新品種の栽培、新農薬の現地栽培試験や視察研修など様々な研究を40年間にわたって行う事ができ、3月22日の解散総会をもって解散する事となりました。

歴代役員皆様が良質米生産に対する熱い気持ちを持ち、40年間活動を継続する事が出来ました。

歴代役員の皆様の長年にわたるご功績に心から感謝申し上げますとともに、今後益々のご活躍をお祈り申し上げます。



J A たいせつ玄米入緑茶、旭川空港セブンイレブンで販売!!

旭川の空の玄関「旭川空港」内のセブンイレブン旭川空港店に「J A たいせつ玄米入緑茶」が販売されることになりました。

新型コロナウイルスの行動制限解除により徐々に利用客も戻りつつあることから、多くの方に手に取っていただき、当地域のPRにつながるよう期待しています。



令和4年度 農協事業地区別懇談会でのご意見への回答

開催日：令和5年1月26日（木）・27日（金）

【営農部】

ご意見 第7次地域農業振興計画の「会っちゃお」の訪問頻度はどのくらいを目指しているのか。
【回答】 具体的に訪問回数はきまっていませんが出来るだけ多く訪問したいと思っております。

ご意見 第7次地域農業振興計画に原料トマトの面積拡大とあるが、具体的な方策はあるのか。作付けしていないハウスがあるが作付け推進のために斡旋してはどうか。
【回答】 行政の補助事業や現在の販売先を載せた推進用チラシを作成し、見込み者を選定して3月上旬に意向調査を兼ねて推進訪問を致します。
本年度は無理でも来年度以降の増産や新規作付けを目指し養液栽培も進めて参ります。

ご意見 なぜ若手（担い手）が農協離れをしているのか農協はどう考えているのか。
【回答】 各方面より色々な情報が個別にいきわたっているため「会っちゃお」訪問にて信頼関係を構築して結びつきを強くし、農協に目を向けてもらえればと考えております。

ご意見 出資金基準額の面積割で田と畑の基準額があるが、畑地化事業により田から畑になった場合は出資金基準を見直し払戻等を行うのか。
【回答】 当面の間は現在の基準を見直し払戻を行う事は考えておりません。出資残に対しての配当も行っておりますのでご理解いただきたい。但し本格的に畑地化事業が開始された場合には、ご意見を聞きながら検討したいと考えております。

ご意見 水田活用米穀について、令和3年からみると令和4年が大きく増え、根拠や理由を説明してもらったが説明不足を感じたので、今後は丁寧で解りやすい説明をお願いしたい。
【回答】 令和4年産米において水田活用米穀が増加した要因は、まず国からの主食用米の生産の目安が減少したことが一番の要因であります。その中で、地区全体で水稻作付け（水張り）が増加した場合や、生産者個々の経営面積の中で、水稻作付け割合が上がった場合などは大きく増加となる場合があります。また、これまで個人の共済基準反収を用いて配分されていましたが、令和4年産より市町村単位の単収に一本化されたことも影響していることが挙げられます。
いずれにしても、JAならびに水田協も含めて今後も出来るだけ解りやすい説明に心掛けて参りますので、ご理解よろしくお願い致します。

ご意見 現在、たいせつ・あさひかわ・比布が上川ライスターミナルを利用しているが、今後、上川中央部の合併が進み、利用していないJAと合併した場合にどのような利用の可能性が想定されるのか。
【回答】 決まったことではありませんが、生産者の出荷形態や距離的な問題もありますが、現在の利用JA以外の地域での搬入希望があれば受入は可能になると思います。

ご意見 グルテンフリーで米粉が注目されているので、米粉を使った加工品（パン等）の開発をしては。田んぼアートを利用してPRをすると効果があると思う。
【回答】 確かにアメリカや欧州を中心に世界のグルテンフリー市場は拡大しています。米粉の増産に向けた生産振興ならびに実需者と農業団体が連携し製造機の導入や製粉業者等による需要拡大の取り組みが必要ではないかと国も考えています。当地区でも米粉を使ったシフォンケーキなどは直売所を通じて販売をして頂いた経過にはあります。製粉、価格、利用価値ならびに米需給が戻った後も視野に入れ十分検討して参ります。

【購買部】

ご意見 支払いをカード払いでポイントを有効利用したいが、資材でカードが使用できるか。
【回答】 現在、資材での支払時にカード払いも対応しております。但し返品等が発生すると手続きに時間がかかる為、カード支払いの場合は極力返品が無いようお願い致します。またPayPayでの支払いにも対応しております。

【総務部】

ご意見 第7次地域農業振興計画では、女性農業者の正組合員加入推進と記載されているが、どのように進めることを考えているか。
【回答】 直ちに総代や役員の登用は難しいと考えますが、第6次振興計画からの継続取り組み事項として、女性部対象の学習会や交流会を通じJA事業の参画を促し、フレミズ含め女性農業者にJAに対するニーズを聴き信頼関係構築に努め、徐々に広げて行きたいと思っております。

新しい労働力の集め方

1日農業バイトdayworkとは？

1日農業バイトdayworkは生産者と求職者を1日単位で結びつけるサービスです。これまで農業界は数週間単位で連続した雇用が当たり前でした。しかし農繁期だけ手伝ってくれる方を見付けることは非常に難しいことです。

生産者がdayworkを利用するとその地域に住む方々が自分の休日を利用して手伝ってくれるようになります。本業を持っている方でさえも副業として農業を手伝ってくれるのです。2019年、北海道の十勝地方で本サービスを開始したところスマホを使い完全自動でのべ4000人以上のマッチングに成功しました。



期間ではなく1日単位で募集するとどうなるの？

1日単位で募集をすると次のようなことが発生します。

- ・ 副業として仕事の休みの日に手伝ってくれます。
- ・ 男性も女性も同じように手伝ってくれます。
- ・ 10代後半～40代という若い方がたくさん手伝ってくれます。
- ・ 片道1時間くらいであれば問題なく駆けつけてくれます（週末のドライブ気分）。

そうです、**今までとは全く別の新しい層の方々がきてくれる**ようになりました。今までは農業をやりたくてもできなかった新しい方々なので労働力全体の底上げとなってくれたのです。



どうして完全無料なの？

農業はビジネスと一言で片付けられるようなものではありません。食糧生産の重要さとありがたみを理解し、農業の問題は日本国民全員の問題であるとしてらえています。農業の人手不足問題をどうすれば解決できるのか？を真剣に検討し取り組んだ結果「1日農業バイトdaywork」が誕生しました。

現在、農林中央金庫がスポンサーである農林水産業みらい基金の支援によって運営されています。**一次産業に従事される全ての方のためのサービスです**。将来的に年間利用料として有料となる可能性があります。その際も「中抜き」は行わず農業経営に影響のない低価格で全ての生産者が気軽に利用できるサービスを想定しています。

◎ご利用するにあたってお願い

- ・ 万が一に備え、労災保険の加入をお願い致します。
- ・ 労働基準法に則って必要な場合は、源泉徴収票等の発行をお願いします。ただし、アプリ内で簡単に発行OK
- ・ 働き手を考えて職場環境の整備も行いましょう。特にトイレや休憩場所の有無が大事になってきます。

アプリの使い方

アプリのインストール方法

App StoreまたはGoogle Playにアクセスしdayworkで検索するか、カメラで以下のQRコードを読み取り、表示されたアプリをダウンロードしてください。



ログインの方法

アプリを起動したら画面下にある「マイページ」ボタンを押します。

「生産者の方」にあるオレンジ色の「アカウントの作成」ボタンを押してください。必要事項を入力して「アカウントを登録」ボタンを押すとアカウントが作成されログインできます。「所属組織」にJA名などを書いていただければ所属のJAのアカウントとなるように運営側で調整させていただきます。



募集の方法

1. アプリ起動後、下段にある「仕事の募集」を押します。
2. カレンダーから仕事を募集したい日を選択し「仕事登録」を押します。
3. 入力欄を全て入力し、最後に「OK」を押してください。
4. 1日の募集が完了すると、その日を他の日にコピーして複数の日の募集を行います。



応募者の確認



「成立させる」を押す



募集内容を入力



入力完了後「OK」を押す



コピーで複数日の募集

採用の方法

1. 応募があるとスマホの音と振動で知らせてくれます。
2. 応募者を押して自己紹介や履歴を確認してください。
3. 「成立させる」を押せばマッチング完了です！
4. 「メッセージ」や電話で求職者と連絡をとることもできます。

リピーターになってもらえるよう、求職者の立場に立った雇用をお願いします。

メカニックスセンターからのお知らせ

灯油ホームタンクの洗浄をおすすめします!!

汚れた状態で長く使用すると、タンク・パイプの破損やパイプづまり、ストーブの故障の原因になります。

★タンク洗浄は、灯油が残っていても大丈夫!!

- ホームタンクの灯油、水、サビ、不純物をすべてバキューム!
- 高性能ストレーナーで水、サビ、不純物をろ過して除去。
- ろ過した灯油をジェット噴射してタンク内を洗浄。
- もう一度灯油をキレイにろ過してタンク内へ。

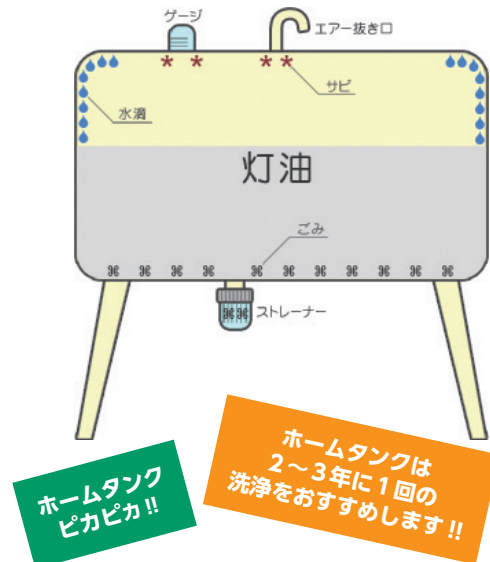
オフシーズンのこの時期だけの

特別価格!! (消費税10%)

8月末まで受付

6,270円(税込)

※フィルター交換などは、別途料金がかかります。



お問い合わせ お申込み

J Aたいせつ ホクレン東鷹栖給油所

TEL. 57-2308 FAX. 57-2073

旭川市東鷹栖東1条3丁目

J Aたいせつ ホクレン鷹栖給油所

TEL. 87-2409 FAX. 87-2445

上川郡鷹栖町北1条1丁目

キャッシュバック券引き換えのお知らせ

日頃より当農協給油所をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

当給油所では、灯油定期配送の契約を結んで頂いているお客様にキャッシュバック券をお送りし、期限内に引き換えをしております。**期限は5月末日まで**になっておりますのでお忘れが無いようにお早めに交換をお願いいたします。**期限を超えますと引き換えができなくなります。**

1. 引換え期間 令和5年5月末日まで

2. 引換え場所 ホクレン東鷹栖給油所 旭川市東鷹栖東1条3丁目
ホクレン鷹栖給油所 上川郡鷹栖町北1条1丁目

対象者

- ・200L以上のホームタンク所有の方
- ・定期配送の方
- ・灯油シーズン中(令和3年10月~令和4年3月末)
600L以上ご購入いただいた方



組合員の皆様へ

お車・農機・燃料のことなら

メカニックセンターへ!!!

～おしらせその1～ メカニックセンター・鷹栖セルフ給油所

春のオイル交換キャンペーン

4月1日(土)～5月31日(水)まで!!

ディーゼルオイル

ハイグレードD
10W-30 CF-4

880円/L

半額!

440円(税込)/L

ガソリンオイル

アドア エアロ
0W-20 SN

1,430円/L

半額!

715円(税込)/L

アドア マグマ
5W-30 SM

1,100円/L

半額!

550円(税込)/L

※上記以外のオイルについては対象外となります。

※オイルエレメントは実費負担となりますのでご了承ください。

※ディーゼルオイルについては乗用車の方のみの対応とさせていただきます(トラック等の大型は除外)

※整備工場については日・祭日はお休みさせていただきます。

～おしらせその2～

ALLOK! VIP会員募集中!!

入会費1,000円でさらにお得!

特典
1

ガソリン・軽油が店頭価格より!
2円引き! 70L迄/月

特典
2

更に! 対象商品購入で
最大23円引き!
70L迄/月

軽トラ用タイヤ

K370 在庫限り!!

145/80R12 6PR

22,000円

車検は登録月日の1ヶ月前から入庫・検査できます。

※詳しくは店頭スタッフまでお気軽に♪

東鷹栖MC TEL: 0166-57-6084
FAX: 0166-57-2073

鷹栖SS

TEL: 0166-87-2409
FAX: 0166-87-2445

田植え作業のお手伝いをいただける方を募集しております！

J Aたいせつでは農繁期の労働力不足解消にむけた無料職業紹介事業（お手伝いいただける方を農家さんへご紹介する事業）を行っております。

年齢・経験は問わず、また事前に安全講習会等も開催しており、どなたでも安心してご利用いただけます。

田植え作業をお手伝いいただける方や興味のある方がいらっしゃいましたら、是非お気軽にお問い合わせ下さいます様ご案内申し上げます。

作業時期：5月中旬～6月上旬
待 遇：時給 1,300 円（税込）
そ の 他：お車で通勤できる方に限ります。



（お問い合わせ先）J Aたいせつ営農部農業振興課 57 - 2357

（届出受理番号：01- 特 -000098）

2023年 ゴールデンウィーク営業のご案内

J Aたいせつ

	4月28日(金)	4月29日(土) 昭和の日	4月30日(日)	5月1日(月)	5月2日(火)	5月3日(水) 憲法記念日	5月4日(木) みどりの日	5月5日(金) こどもの日	5月6日(土)
東 鷹 栖 セ ル フ 給 油 所	平常営業 7:00～21:00	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業
鷹 ル 栖 セ ル 油 所 給 油 所	平常営業 7:00～20:00								
金 本 所 融 窓 口 店 支 所 舗 窓 口	平常営業 9:00～16:00	休 業	休 業	平常営業	平常営業	休 業	休 業	休 業	休 業
A 本 所 T 本 所 M 支 所	平常営業 9:00～18:00	休 業	休 業	平常営業	平常営業	休 業	休 業	休 業	土曜営業 9:00～12:00
本 所・支 所 事 務 所		休 業	休 業				休 業		土曜営業 8:30～12:00
本 所・支 所 営 農 セ ン タ ー	平常営業 8:30～17:00	(休業) 資材当番待機 8:30～12:00	(休業) 資材当番待機 8:30～12:00	平常営業	平常営業	休 業	(休業) 資材当番待機 営農当番待機 8:30～17:00	休 業	午前平常営業 8:30～12:00 午後 資材当番待機 12:00～17:00
メカニッ ク セ ン タ ー 整 備 工 場		(休業) 工場当番待機 8:30～12:00	休 業			休 業	(休業) 工場当番待機 8:30～17:00		平常営業
農 産 物 直 売 所	平常営業 10:00～17:00	平常営業 10:00～17:00	平常営業 10:00～17:00	休 業	平常営業 10:00～18:00	平常営業 10:00～18:00	休 業	平常営業 10:00～18:00	平常営業 10:00～18:00

※ 休日の自動車事故連絡はJA共済事故受付センター（0120-258-931） ※ ご不幸の場合は緊急連絡先（080-1882-3423）までお願いします。
 レッカー移動や応急対応の場合は（0120-063-931）

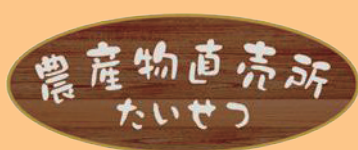
生産資材課より「毒劇物販売」に係るお願い

資材課で毒劇物に指定されている農薬類をお買い求めの際は、毒劇物取扱法により住所・氏名の記入、受領印の押印が義務付けられています。

ご不便をおかけしますが、ご購入の際には必ず**印鑑をご持参**くださいますようお願い致します。 ※拇印は不可となります。

毒劇物を購入する際必要なもの

1. 住所の記入
2. 名前の記入（フルネーム）
3. 印鑑（シャチハタでも可）



たいせつ農産物直売所への 新規出荷者 大募集 !!

- ・組合員の方であれば誰でも出荷できます！
- ・毎日出荷できなくても構いません！
- ・マイペースで出荷できます！
- ・少量品目でもOKです！

少しでも興味をお持ちの方は、
下記までお気軽にお問合せ下さい。

たいせつ農産物直売所
電話 57-2141 毎週月曜日定休

J A 配置薬ご利用の皆様へ

「JAのくすり屋」としてお馴染みのJA北海道厚生連配置薬課です。平素より格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当地区を担当しておりました、三上 正幸推進員が3月末をもちまして退職する事となりました。

4月からは現在名寄地区を担当している 宮西 寿幸推進員がお伺いさせていただきます。

今後も、なお一層のご要望に応えるよう努力してまいりますので、更なるご支援・ご愛顧とJA配置薬のご利用をよろしくお願い申し上げます。

※お薬の不足の場合はお手数ですが、下記までご連絡ください。

宮西 寿幸（みやにし ひさゆき）

携帯 070-2425-5525

旭川市在住



・JA北海道厚生連 医薬事業部 配置薬課



救急のよいクスリー
フリーコール (0120) 99-41-93
受付時間：平日 8:30 ~ 17:00

令和5年度新規採用職員紹介

Freshers

これから
よろしく
お願いします！

 深山 理貢 ふかやま りく 購買部生産資材課 生産資材係（本所資材店舗） （旭川農業高校卒）	 笠松 誠生 かさまつ ともき 当農部農業振興課 農業振興係 （旭川商業高校卒）	 安田 大賀 やすだ たいが JAカレッジ全上別荘雲高校卒 購買部機械燃料課 燃料給油所係（東鷹栖）
 水田 あゆ みずた あゆ 鷹栖支所管理金融課 貯金融資係 （旭川商業高校卒）	 松井 ゆらら まつい ゆらら 金融部金融課 貯金融資係 （旭川商業高校卒）	 中木 海波音 なかき みはね 購買部機械燃料課 （旭川農業高校卒）
		 島 頼 しま たらいち 当農部農産販売課 米穀販売係 （旭川明成高校卒）

理事会からのご報告

令和五年二月二十八日第十二回理事会で次の案件について協議し承認決定されました。

- 一、令和四年度事業報告並びに決算報告について
令和四年度決算について各部門より詳細報告があり、全て承認決定されました。
 - 二、令和五年度取扱計画（案）について
令和五年度事業取扱計画の策定について各部門より説明があり、全て承認決定されました。
 - 三、定款第五十七条三項による組合と理事の契約承認について
原案通り承認決定されました。
 - 四、組合員出資の持分譲渡承認について
相続による持分譲渡二件について、原案通り承認決定されました。
- 令和五年三月十五日第十三回理事会で次の案件について協議し承認決定されました。

- 一、みのり監査法人監査報告について
令和四年度（第二十事業年度）に実施された、みのり監査法人による決算計算書類等の監査結果について報告があり承認されました。
- 二、監事監査報告について
令和四年度（第二十事業年度）における事業報告等の内容及び理事の職務執行についての監査報告と、会計監査人「みのり監査法人」の監査結果の相当性について報告があり承認されました。
- 三、令和四年度決算関係書類の承認について
令和四年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表及び附属明細書等について報告し、原案通り承認決定されました。
- 四、令和五年度 事業収支計画について
令和五年度収支計画の策定について各部門

より説明があり、全て承認決定されました。

- 五、JAバンク基本方針の変更について
原案通り承認決定されました。
 - 六、第二十回通常総代会提出議案について
第二十回通常総代会の提出議案として、全議案八件と報告事項三件について承認決定されました。
 - 七、総代会招集通知および議決権行使書面等の内容について
原案通り承認決定されました。
 - 八、農協事業懇談会の開催について
昨年に引き続き一部規模を縮小して開催することで承認決定されました。
 - 九、令和五年度の余裕金運用について
原案通り承認決定されました。
 - 十、鷹栖町農業委員会委員候補者の推薦について
酒井理事を推薦することで承認決定されました。
 - 十一、収支シミュレーションの策定について
原案通り承認決定されました。
 - 十二、組合員資格審査について
原案通り承認決定されました。
- 令和五年三月二十四日第十四回理事会で次の案件について協議し承認決定されました。

- 一、第二十回通常総代会対応について
令和五年四月七日開催の通常総代会の議事進行等について、対応を協議致しました。
- 二、組合員の出資持分譲渡の承認について
相続による持分譲渡一件について承認決定されました。
- 三、令和五年度借入金の最高限度額設定について
原案通り承認決定されました。

監事会からのご報告

令和五年三月十五日第十二回監事会で次の案件について協議し承認決定されました。

一、決算自治監査の結果について

二月二十七日から三月九日まで実施した決算自治監査結果について報告され、承認決定されました。

二、常勤理事者との意見交換について

原案通り承認決定され、三月十五日に実施されました。

三、事業報告及び附属明細書について

事業報告及びその附属明細書に係る監査調査の内容について原案通り承認決定されました。

四、会計監査人監査（期末）の相当性について

会計監査人の監査の相当性判断に係る監査調査の内容について原案通り承認決定されました。

五、決算自治監査講評および監査報告書について

第十三回理事会に付議すること、みのり監査法人へ提出することが承認決定されました。

六、今後の日程について

原案通り承認決定されました。

七、その他

コンプライアンス事故報告一件、常勤監事の出勤状況、以上二点について検討を行い、承認決定されました。

「たいせつ」のあゆみ

3月

3月1日 労働安全衛生委員会・企画会議
3月2日 第14回たいせつ農産物販売協議会定期総会

3月3日 第13回農業振興計画プロジェクト会議
3月4日 第40回採種組合定期総会

3月8日 JAたいせつ青年部役員会
3月9日 JAたいせつ生産組織連絡協議会三役会

3月10日 養液栽培講習会
年金友の会役員会

3月10日 養液栽培講習会
年金友の会役員会

第20回通常総代会

開催のお知らせ

とき

令和5年4月7日（金曜日）13時

ところ

たかすメロディーホール
（上川郡鷹栖町南2条4丁目）

採用職員紹介

おのでありえ
小野寺理恵
営農部農産販売課
米穀販売係
（令和5年4月1日付）



組合員の皆様
よろしくお願いたします

- 3月13日 JAたいせつ無人ヘリ防除運航協議会定期総会
- 3月14日 田んぼアート実行委員会
- 3月15日 東鷹栖生産組織解散総会
- 3月15日 JA酪農畜産振興会定期総会
- 3月22日 第12回監事会・第13回理事会・役員協議会
- 3月22日 小農具・自動車展示会
- 3月24日 畑作栽培講習会
- 3月24日 鷹栖生産組織協議会総会
- 3月28日 JAたいせつ良質米研究会研修会・解散総会
- 3月28日 第14回理事会
- 3月28日 農協事業懇談会（30日原料トマト栽培講習会）